

行政文書公開決定通知書

31 財 資 第 26 号
令和元年 11 月 5 日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

実施機関

名古屋市長 河村 たかし



令和元年10月21日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 1項の規定により、次のとおり公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	(1) 復命書 (2) 支出命令書等		
行政文書の公開の日時 及び場所	日 時	令和元年11月5日 午前 時 午後	
	場 所	市民情報センター（市役所西庁舎 1階）	
行政文書の公開の方法	1 閲覧 2 写しの交付 3 視聴		
備 考	<決定を行った所管課・公所> 財政局財政部資金課 TEL 052-972-2309		

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。

財政局長



総務課長



総務課



財政部長



財政課長



財政課



資金課長

――

資金課



復 命 書

令和元年9月9日

名古屋市長 河村 たかし 様

財政局財政部資金課

資金課長

永田 賢也



市債係主事

穂積 泰介



令和元年9月6日、観光その他事業債に関して報告するため、総務省（東京都千代田区）へ旅行を命じられましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 日程 令和元年9月6日（金）午後2時～
- 2 場所 総務省（東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館）
- 3 相手方
総務省自治財政局準公営企業室 課長補佐 川畑 充代 氏
地域開発事業係長 高野 大輔 氏
総務事務官 澤田 昂治 氏
- 4 内容 名古屋城天守閣整備事業について

【総務省】 自治財政局準公営企業室 川畑課長補佐、高野係長、澤田事務官
【名古屋市】 財政局財政部資金課 永田課長、穂積主事
観光文化交流局総務課 阿部企画経理係長、杉浦主事

(内容)

- ・名古屋城天守閣の木造復元にかかるこれまでの経緯、今回竣工期限を延期した理由、現天守閣解体にかかる現状変更許可取得に向けて実施すべきと本市が想定している課題及び今後の予定を説明した。
- ・先方より、収支計画の変更の有無について確認があったため、竣工時期の延期により変更となると回答した。
- ・先方より、全体経費の変更の有無について確認があったため、現在調整を行っていると回答した。
- ・今年度の起債の届出にあたっては、今後も適宜情報提供をしつつ相談していきたい意向を伝えた。

財政局長



総務課長



総務課



財政部長



財政課長



財政課



資金課長

――

資金課



復 命 書

令和元年 10 月 10 日

名古屋市長 河村 たかし 様

財政局財政部資金課

資金課長

永 田 賢 也



市債係主事

穂 積 泰 介



令和元年 10 月 9 日、観光その他事業債に関して報告するため、総務省（東京都千代田区）へ旅行を命じられましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 日程 令和元年 10 月 9 日（水）午前 10 時 30 分～
- 2 場所 総務省（東京都千代田区霞が関 2－1－2 中央合同庁舎第 2 号館）
- 3 相手方
総務省自治財政局準公営企業室 課長補佐 川 畑 充 代 氏
地域開発事業係長 高 野 大 輔 氏
総務事務官 澤 田 昂 治 氏
- 4 内容 名古屋城天守閣整備事業について

R1.10.9 10:30~11:00

【総務省】 自治財政局準公営企業室 川畑課長補佐、高野係長、澤田事務官
【名古屋市】 財政局財政部資金課 永田課長、穂積主事
観光文化交流局総務課 阿部企画経理係長、杉浦主事

(内容)

- ・名古屋城天守閣木造復元事業に関する近況と、本市9月市会(経済水道委員会)における説明内容について説明した。
- ・先方より、工事事業者との協議状況について確認があったため、現在工事事業者と協議中であると回答した。
- ・先方より、文化庁からの指摘事項について質問があったため、今後必要な調査及び検討を行っていくことを説明した。
- ・今年度の起債の届出にあたって必要な具体的な手続きについて、今後調整していきたい意向を伝えた。

支出命令書

平成31年度		支出命令番号 0021201		内訳番号 001	
所属 050103 (050101) 財政局		財政部 資金課			
予算種別 1 現年予算 会計 15 公債特別会計 款 02 公債費 項 02 公債事務費 目 001 事務費 大事業 05 公債事務費 中事業 00 小事業 00 節 09 旅費 細節 001 旅費 その他 細々節 046 普通旅費		科目コード 00445-005		支出命令(伺)年月日 令和 1年 9月 9日 支出負担行為年月日 当初 令和 1年 9月 9日 変更 令和 年 月 日 支出負担行為額 ¥49,360* 支払済額 ¥0*	
支出命令額			¥49,360*		
件名 観光その他事業債報告旅費 摘要 (件名 観光その他事業債報告旅費)					
債権者 505010301 整理番号 住所 - 氏名・ 前渡金受領者 財政局 財政部 資金課長 名称 代表者					
支払先口座 三菱UFJ銀行 名古屋市役所出張所 口座種別 1 普通 口座番号 3531850 口座名義人 セントザイシキナチヨ 口座説明 一般用					
支出区分 2 概算前渡払 支払方法 1 口座振替 データ総額 支出予定番号 支払期限(期日) 令和 1年 9月20日 取込番号					
執行機関	支出命令		命令主管		事業主管
出納機関	市会計管理者		審査出納員		支払年月日

JZD40401001
JZD008F



複 式 仕 訳 確 認 書			
執行 機 関			
平成31年度		所属 050103 財政部 資金課	仕訳年月日 令和 1年 9月 9日
21 支出命令 0021201			
摘要 観光その他事業債報告旅費			
001	借方 PL旅費 2010	貸方 BS未払金 1710	C/F 2800 CF旅費支出
平成31年度 会計 15 公債特別会計 事業SEG 10000000 事業一般 組織SEG 20000000 組織一般 任意SEG 30000000 任意一般 予算科目 00445 事務費 仕訳区分 0001 旅費			
			節内訳 09 001 046 普通旅費
			仕訳金額 49,360 円

支出命令書

平成31年度	支出命令番号 0025001 内訳番号 001		
所屬 050103 (050101) 財政局		財政部 資金課	
予算種別 会計 款 項 目	1 現年予算 15 公債特別会計 02 公債費 02 公債事務費 001 事務費	科目コード 00445-005	支出命令(伺)年月日 令和 1年10月11日
大事業 中事業 小事業	05 公債事務費 00 00		支出負担行為年月日 当初 令和 1年10月11日 変更 令和 年 月 日 支出負担行為額 ¥50,200* 支払済額 ¥0*
節 細節 細々節	09 旅費 001 旅費 その他 046 普通旅費		
支出命令額		¥50,200*	
件名 観光その他事業債報告旅費 摘要 (件名 観光その他事業債報告旅費)			
債権者 住所	505010301 -	整理番号	
氏名・ 名称 代表者	前渡金受領者 財政局 財政部 資金課長		
支払先口座 口座種別 口座名義人 口座説明	三菱UFJ銀行 名古屋市役所出張所 1 普通 口座番号 3531850 セントラルシティビル 一般用		
支出区分 支出予定番号	2 概算前渡払	支払方法 支払期限(期日)	1 口座振替 データ総額 令和 1年10月25日 取込番号

執行機関	支出命令	命令主管		事業主管
出納機関	市会計管理者	審査出納員		支払年月日

JZD40401001
JZDQ08F



複 式 仕 訳 確 認 書

執行機関			
平成31年度	所属 050103 財政部 資金課	仕訳年月日 令和 1年10月11日	
21 支出命令 0025001			
摘要 観光その他事業債報告旅費			
001	借方 PL旅費 2010	貸方 BS未払金 1710	C/F CF旅費支出 2800
平成31年度 会計 15 公債特別会計 事業SEG 10000000 事業一般 組織SEG 20000000 組織一般 任意SEG 30000000 任意一般 予算科目 00445 事務費 仕訳区分 0001 旅費 節内訳 09 001 046 普通旅費			
仕訳金額			50,200 円



決裁番号	31-00535761	業務名	支出命令（科目）＜登録＞				
件名	0021201_観光その他事業債報告旅費						
起案担当	財政局 財政部 資金課 穂積 泰介					決裁種別	電子
審査担当	会計室 審査課					審査担当決裁種別	電子
取扱上の注意							
起案日	R01/09/09	決裁予定日	R01/09/12	決裁完了日	R01/09/11	審査完了日	R01/09/11

支出命令額合計	49,360
支払方法コード	1

[illegible]



決裁番号	31-00665292	業務名	支出命令（科目）＜登録＞					
件名	0025001_観光その他事業債報告旅費							
起案担当	財政局 財政部 資金課 穂積 泰介						決裁種別	電子
審査担当	会計室 審査課						審査担当決裁種別	電子
取扱上の注意								
起案日	R01/10/11	決裁予定日	R01/10/15	決裁完了日	R01/10/15	審査完了日	R01/10/18	

支出命令額合計	50,200
支払方法コード	1

[illegible]

35 / 90 件

支払設定区分コード

1

支払日

令和 01年09月20日

所属コード

050103 財政局

種別

支出 財政部 資金課

決議番号

0021201

件名

観光その他事業償報告旅費

決議額

48,360 円

支払方法名

口座振替

支払状況区分名

支払

債権者コード

505010301 前渡金受領者 財政局 財政部 資金課長

会計コード

15 公債特別会計

登録日

令和 01年09月09日

命令日

令和 01年08月11日

審査日

令和 01年08月11日

支払処理日

令和 01年09月18日

整理番号

決議内訳番号

001

前行

次行

戻る

81 / 90 件

支払設定区分コード

1

支払日

令和 01年10月25日

所属コード

050103

財政局

財政部 資金課

種別

支出

決議番号

0025001

件名

観光その他事業債報告旅費

決議額

50,200 円

支払方法名

口座振替

支払状況区分名

支払

債権者コード

505010301

前渡金受領者 財政局 財政部 資金課長

会計コード

15 公債特別会計

登録日

令和 01年10月11日

命令日

令和 01年10月15日

審査日

令和 01年10月18日

支払処理日

令和 01年10月23日

整理番号

001

決議内訳番号

前行

次行

戻る

行 政 文 書 公 開 決 定 通 知 書

31 観 総 第 6 号
令和元年 11 月 5 日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

実施機関

名古屋市長 河村 たかし



令和元年10月21日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 1項の規定により、次のとおり公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	(1) 復命書（令和元年 9 月 6 日、10 月 9 日） (2) (1) にかかる支出命令書等		
行政文書の公開の日時 及び場所	日 時	令和元年 11 月 5 日 午前 時 午後	
	場 所	市民情報センター（市役所西庁舎 1階）	
行政文書の公開の方法	1 閲覧 2 写しの交付 3 視聴		
備 考	<決定を行った所管課・公所> 観光文化交流局総務課 TEL 052-972-3106		

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。

供 覧	観光文化 交流局長	総務課長	総務課
			

復 命 書

令和元年 10 月 10 日

名古屋市長 河村たかし 様

観光文化交流局総務課

企画経理係 係長 阿部 紘典 

企画経理係 主事 杉浦あゆみ 

下記のとおり旅行いたしましたので、ご報告します。

- 1 日 程 令和元年 10 月 9 日（水）午前 10 時 30 分～
- 2 目 的 名古屋城天守閣整備事業に関する現状説明及び打合せのため
- 3 用務先 東京都千代田区霞が関二丁目一番二号
総務省 自治財政局準公営企業室
- 4 概 要
 - (1) 相手方 総務省自治財政局準公営企業室

課長補佐	川畑 充代 氏
地域開発事業係長	高野 大輔 氏
総務事務官	澤田 昂治 氏

(2) 本市出席者 観光文化交流局総務課

企画経理係 係長 阿部 紘典

企画経理係 主事 杉浦あゆみ

財政局財政部資金課 課長 永田 賢也

資金課市債係 主事 穂積 泰介

- (3) 内容
- ・名古屋城天守閣木造復元事業にかかる近況及び本市9月市会（経済水道委員会）における説明内容について、資料により説明した。
 - ・準公営企業室からは、工事事業者との調整状況、文化庁からの指摘事項について確認があり、工事事業者とは現在協議をおこなっていること、文化庁の指摘事項に対しては、必要な調査及び検討を進めていくことを説明した。
 - ・そのうえで、起債の届け出にあたって、まずは工期及び事業費を定めることが重要であるとの考えを示された。
 - ・今後具体的な手続きについて、調整していくことを確認した。

支出命令書

平成31年度	支出命令番号 0013701 内訳番号 001		
所属 080101 (080101)	観光文化交流局		総務課
予算種別 1 現年予算 会計 01 一般会計 款 07 観光文化交流費 項 01 観光交流費 目 001 都市魅力向上費	科目コード 05009-011	支出命令(伺)年月日 令和 1年10月15日	
大事業 06 管理事務 中事業 01 局の一般事務費 小事業 00	支出負担行為年月日 当初 令和 1年10月 8日 変更 令和 年 月 日 支出負担行為額 ¥49,900* 支払済額 ¥0*		
節 09 旅費 細節 001 旅費 その他 細々節 001 旅費 その他			
支出命令額		¥49,900*	
件名 名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費(10月9日) 摘要 (件名 名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費(10月9日))			
債権者 508010101 整理番号 住所 愛知県名古屋市中区三の丸3丁目 1番1号 名古屋市役所 氏名・ 前渡金受領者 観光文化交流局 総務課長 名称 代表者			
支払先口座 三菱UFJ銀行 名古屋市役所出張所 口座種別 1 普通 口座番号 0025580 口座名義人 セント カコウ カコリユ ソムチヨ 口座説明 一般用			
支出区分 2 概算前渡払 支払方法 1 口座振替 データ総額 支出予定番号 支払期限(期日) 令和 1年10月29日 取込番号			

執行機関	支出命令	命令主管		事業主管
出納機関	市会計管理者	審査出納員	支払年月日	

JZD40401001
JZD008F



複 式 仕 訳 確 認 書

執行機関			
平成31年度	所属 080101 総務課	仕訳年月日 令和 1年10月15日	
21 支出命令 0013701			
摘要 名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費 (10月9日)			
001	借方 PL旅費 2010	貸方 BS未払金 1710	C/F CF旅費支出 2800
平成31年度 会計 01 一般会計 事業SEG 10000000 事業一般 組織SEG 20000000 組織一般 任意SEG 30000000 任意一般 予算科目 05009 都市魅力向上費 仕訳区分 0001 旅費		節内訳 09 001 001 旅費 その他 仕訳金額 49,900 円	



決裁番号	31-00670536	業務名	支出命令（科目）＜登録＞				
件名	0013701_名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費（10月9日）						
起案担当	観光文化交流局 総務課 杉浦 あゆみ					決裁種別	電子
審査担当	会計室 審査課					審査担当決裁種別	電子
取扱上の注意							
起案日	R01/10/15	決裁予定日	R01/10/21	決裁完了日	R01/10/17	審査完了日	R01/10/18

支出命令額合計	49,900
支払方法コード	1

[illegible]

4 / 4 件

支払設定区分コード

支払日

所属コード

種別

決議番号

件名

決議額

支払方法名

支払状況区分名

債権者コード

会計コード

登録日

命令日

審査日

支払処理日

整理番号

決議内訳番号

1

令和 01年10月29日

080101

観光文化交流局

総務課

支出

0013701

名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費 (10月9日)

49,900 円

口座振替

支払

508010101

前渡金受領者 観光文化交流局 総務課長

01

一般会計

令和 01年10月15日

令和 01年10月17日

令和 01年10月18日

令和 01年10月25日

001

前行

次行

戻る

供 覧	観光文化 交流局長	総務課長	総務課
			谷 係長 

復 命 書

令和元年 9 月 9 日

名古屋市長 河村たかし 様

観光文化交流局総務課

企画経理係 係長 阿部 紘典 

企画経理係 主事 杉浦あゆみ 

下記のとおり旅行いたしましたので、ご報告します。

- 1 日 程 令和元年 9 月 6 日（金）午後 2 時～
- 2 目 的 名古屋城天守閣整備事業に関する現状説明及び打合せのため
- 3 用務先 東京都千代田区霞が関二丁目一番二号
総務省 自治財政局準公営企業室
- 4 概 要
 - (1) 相手方 総務省自治財政局準公営企業室

課長補佐	川畑 充代 氏
地域開発事業係長	高野 大輔 氏
総務事務官	澤田 昂治 氏

(2) 本市出席者 観光文化交流局総務課

企画経理係 係長 阿部 紘典

企画経理係 主事 杉浦あゆみ

財政局財政部資金課 課長 永田 賢也

資金課市債係 主事 穂積 泰介

(3) 内容

- ・名古屋城天守閣の木造復元にかかるこれまでの経緯、竣工期限の見直しを表明した理由、本市が想定している課題等を説明した。
- ・準公営企業室からは、収支計画及び全体経費の変更の有無、今後の見通し等について確認があり、収支計画は竣工時期が変わるため変更となること、全体経費及び今後の見通しについては現在調整中であることを伝えた。
- ・名古屋城天守閣整備事業には、観光その他事業債が充てられていることから、今年度分の起債申請にあたり、状況については適宜情報提供を行うとともに、起債申請に必要な収支計画等については出来る限り早い時期に調整していくこととなった。

支出命令書

平成31年度		支出命令番号 0011601		内訳番号 001	
所属 080101 (080101)		観光文化交流局		総務課	
予算種別 1 現年予算 会計 01 一般会計 款 07 観光文化交流費 項 01 観光交流費 目 001 都市魅力向上費 大事業 06 管理事務 中事業 01 局の一般事務費 小事業 00 節 09 旅費 細節 001 旅費 その他 細々節 001 旅費 その他		科目コード 05009-011		支出命令(伺)年月日 令和 1年 9月 10日 支出負担行為年月日 当初 令和 1年 9月 5日 変更 令和 年 月 日 支出負担行為額 ¥49,060* 支払済額 ¥0*	
支出命令額				¥49,060*	
件名 名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費 摘要 (件名 名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費)					
債権者 508010101 整理番号 住所 愛知県名古屋市中区三の丸3丁目 1番1号 名古屋市役所 氏名・ 前渡金受領者 観光文化交流局 総務課長 名称 代表者					
支払先口座 三菱UFJ銀行 名古屋市中区三の丸3丁目 口座種別 1 普通 口座番号 0025580 口座名義人 ゼント カンコウバンカウリユウ ヲウムカチヨ 口座説明 一般用					
支出区分 2 概算前渡払 支払方法 1 口座振替 データ総額 支出予定番号 支払期限(期日) 令和 1年 9月 18日 取込番号					
執行機関	支出命令		命令主管		事業主管
出納機関	市会計管理者	審査出納員			支払年月日

JZD40401001
JZD008F



複 式 仕 訳 確 認 書

執行機関			
平成31年度	所属 080101 総務課	仕訳年月日 令和 1年 9月 10日	
21 支出命令 0011601			
摘要 名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費			
001	借方 PL旅費 2010	貸方 BS未払金 1710	C/F 2800 CF旅費支出
平成31年度 会計 01 一般会計 事業SEG 10000000 事業一般 組織SEG 20000000 組織一般 任意SEG 30000000 任意一般 予算科目 05009 都市魅力向上費 仕訳区分 0001 旅費			
			節内訳 09 001 001 旅費 その他
			仕訳金額 49,060 円



決裁番号	31-00542293	業務名	支出命令（科目）＜登録＞				
件名	0011601_名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費						
起案担当	観光文化交流局 総務課 杉浦 あゆみ					決裁種別	電子
審査担当	会計室 審査課					審査担当決裁種別	電子
取扱上の注意							
起案日	R01/09/11	決裁予定日	R01/09/11	決裁完了日	R01/09/11	審査完了日	R01/09/12

支出命令額合計	49,060
支払方法コード	1

[illegible]

1 / 2 件

支払設定区分コード

I

支払日

令和 01年09月18日

所属コード

080101 観光文化交流局

総務課

種別

支出

決議番号

0011601

件名

名古屋城天守閣整備事業にかかる総務省への職員出張旅費

決議額

49,080 円

支払方法名

口座振替

支払状況区分名

支払

債権者コード

508010101

前渡金受領者 観光文化交流局 総務課長

会計コード

01 一般会計

登録日

令和 01年09月11日

命令日

令和 01年09月11日

審査日

令和 01年09月12日

支払処理日

令和 01年09月13日

整理番号

決議内訳番号

001

前行

次行

戻る



第 3号様式（第 4条関係）

行政文書一部公開決定通知書

31 市室秘第 71 号
令和元年 11 月 1 日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

実施機関

名古屋市長 河 村 た か し



令和元年10月21日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 1項の規定により、次のとおりその一部を公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	(1) 復命書 (2) 支出命令書等 (3) 配布資料 ((1) については請求に係るもの)		
行政文書の公開の日時 及び場所	日 時	令和 元 年 11 月 5 日 午前 時 午後	
	場 所	市民情報センター（市役所西庁舎 1 階）	
行政文書の公開の方法	1 閲覧 2 写しの交付 3 視聴		
行政文書の一部を公開 しない理由	(3) については、請求に係る行政文書を取得、作成して おらず、不存在のため。		
備 考	<決定を行った所管課・公所> 市長室秘書課 TEL 052-972-3053		

- 1 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して 3箇月以内に、名古屋市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日（審査請求をしたときは、裁決書の送達を受けた日）の翌日から起算して 6箇月以内に、名古屋市長を被告として（市長が被告の代表者となります。）処分の取消しの訴え（取消訴訟）を提起することができます。なお、6箇月以内であっても、処分又は裁決の日から 1 年を経過すると取消訴訟を提起することができなくなります。

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。

供 覧	市長	堀場副市長	伊東副市長	室長	次長	秘書課
						

復 命 書

令和元年 7 月 2 9 日

名古屋市長 様

名古屋市副市長

廣 澤 一 郎

(随 行) 市長室秘書課主査

森 百 子

令和元年 7 月 1 9 日 (金) に「令和 2 年度国の施策及び予算に関する重点事項の提案」のため、東京都内に出張してまいりましたので、その内容について下記のとおり報告します。

記

○日程

令和元年 7 月 1 9 日 (金)

名古屋駅 ⇒ (東海道新幹線) ⇒ 東京駅 ⇒ (タクシー) ⇒

10:45～14:30 観光庁・文部科学省・文化庁 (訪問先は別紙のとおり)

(タクシー) ⇒ 東京駅 ⇒ (東海道新幹線) ⇒ 名古屋駅

以 上

令和元年7月19日(金) 廣澤副市長提案活動一覧

●文部科学省

職 名	個人名	結果	備考	提案内容		随 行
大臣	柴山 昌彦	×		教育	健やか (子親)	教育
副大臣	浮島 智子	×		教育	健やか (子親)	教育
大臣政務官	中村 裕之	×		教育	健やか (子親)	教育
事務次官	藤原 誠	×		教育	健やか (子親)	教育
文部科学審議官	芦立 訓	13:57~14:10	着座	教育	健やか (子親)	教育
大臣官房長	柳 孝	○		教育	健やか (子親)	教育
大臣官房総括審議官	串田 俊巳	×		教育	健やか (子親)	教育
総合教育政策局長	浅田 和伸	11:38~11:48	着座	教育 (外部人材)	健やか (子親)	教育
大臣官房審議官(総合教育政策局担当)	平野 統三	○		教育 (外部人材)	健やか (子親)	教育
初等中等教育局長	丸山 洋司	13:14~13:28	着座	老朽化 教育	健やか (子親)	教育
大臣官房審議官(初等中等教育局担当)	矢野 和彦	13:29~13:45	着座	老朽化 教育	健やか (子親)	教育
大臣官房文教施設企画・防災部長	平井 明成	×		老朽化		教育
大臣官房文教施設企画・防災部技術参事官	山崎 雅男	×	な	老朽化		教育

●文化庁

職 名	個人名	結果	備考	提案内容	
文化庁長官	宮田 亮平	×		名城	東山
文化庁次長	中岡 司	×		名城	東山

●観光庁

職 名	個人名	結果	備考	提案内容
長官	田端 浩	×	な	リニア (トイレ)
次長	高橋 一郎	×		リニア (トイレ)
観光地域振興部長	村田 茂樹	○		リニア (トイレ)

令和 2 年度

● 国 の 施 策 及 び 予 算 に
● 関 する 重 点 事 項 の 提 案

令和元年 7 月

名 古 屋 市

名古屋市政の推進につきましては、日ごろから格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市は、人口 232 万人を擁する大都市であり、2026 年の第 20 回アジア競技大会開催と2027年のリニア中央新幹線開業に向けたまちづくりを着実に進めるなど、名古屋大都市圏の中心都市として、圏域のさらなる発展に向けて積極的に取り組んでいます。さらに、リニア中央新幹線が大阪まで延伸されると、東京・名古屋・大阪の三大都市圏が約 1 時間で結ばれ、7,000 万人規模の世界最大の人口を有する巨大経済圏となるスーパー・メガリージョンが誕生します。これにより、観光、産業、地域間連携など幅広い分野で新たな価値が創出され、その中央に位置する名古屋は一大交流拠点となることが期待されています。その一方で、今後の人口減少及び少子高齢化の進行に伴う人口構造の変化、都市インフラの老朽化、南海トラフ巨大地震への対策は喫緊の課題となっております。

住民に一番身近な基礎自治体である本市が、自らの発想と創意工夫により、責任を持って取組みを進め、課題解決を図るべきであります。そのためには、国と地方の役割分担を抜本的に見直し、その役割に応じて国から地方、特に圏域の中心都市である指定都市へ権限と税財源を一体的に移譲することが必要不可欠であります。こうした真の分権型社会が実現するまで、当面、国の協力を必要とする事項や国の施策として行っていただきたい事項について、本書のとおりご提案させていただきます。

令和 2 年度の国の施策及び予算編成に関し、ここに取りまとめた提案事項の実現により、本市は国の掲げる地方創生及び一億総活躍社会の実現に寄与し、圏域のみならず日本全体をけん引していくことができるものと考えておりますので、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和 元 年 7 月

名古屋市長 河 村 たかし

提 案 項 目 一 覧

1	地方税財源の充実確保	1
2	新たな大都市制度の創設	3
3	リニア中央新幹線開業に向けた都市機能の強化等	5
4	地域強靱化に向けた防災対策	9
5	施設の老朽化対策	13
6	交通安全対策	15
7	安心して生活できる福祉・医療体制の充実	17
8	子どもの健やかな育ちの支援	19
9	教育行政の充実	23
10	名古屋城（名城公園）の整備	25
11	なごや東山の森（東山公園・平和公園）の整備	27
12	瑞穂公園体育館（仮称）の整備	29
13	堀川の総合的な整備	30
14	名古屋圏道路ネットワークの整備等	31
15	名古屋港の整備	33
16	容器包装リサイクル法に係る拡大生産者責任の強化等	35
17	アジア競技大会の開催に対する支援	36

10 名古屋城（名城公園）の整備

（文部科学省、国土交通省）

【提案内容】

（１）天守閣の木造復元

- ・天守閣の木造復元等に対し財政支援など必要な措置を講ずること。

（２）名古屋城の文化財の保存活用等

- ・名勝二之丸庭園や石垣の整備等、文化財の保存活用及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事に対し必要な財政措置を講ずること。

＜提案の背景＞

本市では、尾張名古屋のシンボルである名古屋城の歴史的・文化的な価値と魅力を向上させるべく、天守閣の木造復元や文化財の保存活用などに取り組んでいる。また、歴史文化の発信・にぎわいの創出等に資する金シャチ横丁を平成30年3月に開業し、引き続き第二期整備計画の策定を進めているところである。

（天守閣の木造復元）

天守閣は昭和5年に城郭建築として旧国宝第1号に指定されたが、昭和20年の戦災により焼失した。昭和34年に再建された現在の天守閣は再建から半世紀が経過し、耐震性の確保も課題となっていることから、昭和実測図等の詳細な資料に基づき、史実に忠実に木造での復元を行う必要がある。

（名古屋城の文化財の保存活用等）

特別史跡である名古屋城跡の価値や魅力を高め、後世に継承していくために、特別史跡名古屋城跡保存活用計画に基づき、名勝二之丸庭園や石垣の整備、二之丸地区の整備基本調査、障壁画や表二之門の保存修理及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事を着実に進め、城内に残る文化財の保存活用等に一層努めていく必要がある。

名古屋城の整備の現状

名勝二之丸庭園の保存整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史活き活き！史跡等総合活用整備

工期：平成 25 年度～

現状：保存管理計画（平成 24 年度策定）に基づき、保存整備中



二之丸地区の整備基本調査

提案先：文化庁

事業の種類：市内遺跡発掘調査

工期：平成 30 年度～

現状：整備構想策定に向けた発掘調査を実施中

天守閣の木造復元

提案先：国土交通省

事業の種類：天守閣の木造復元

工期：平成 29～令和 4 年度

現状：設計中



石垣の整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史活き活き！史跡等総合活用整備

工期：昭和 45 年度～

現状：搦手馬出の石垣を修理中



本丸御殿復元模写障壁画の表具工事

提案先：国土交通省

事業の種類：社会資本整備総合交付金事業

工期：平成 24～令和 11 年度

現状：本丸御殿復元模写制作事業継続に伴い、完成した復元模写を本丸御殿に貼り込む表具工事を実施中

名古屋城表二之門等の大規模修理

提案先：文化庁

事業の種類：重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災、公開活用事業

工期：令和元年度～

現状：建物の劣化状況調査（耐震診断を含む）を実施中

旧本丸御殿障壁画保存修理

提案先：文化庁

事業の種類：重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災、公開活用事業

事業期間：昭和 61 年度～

現状：天井板絵の保存修理を実施中



ごみ非常事態宣言20周年
GO! MIRAI
そしてこれからも



この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

支出命令書

平成31年度	支出命令番号 0018901 内訳番号 001		
所属 020101 (020101) 市長室		秘書課	
予算種別 会計 款 項 目	1 現年予算 01 一般会計 02 総務費 01 総務管理費 001 一般管理費	科目コード 00007-930	支出命令(伺)年月日 令和 1年 7月31日
大事業	12 秘書		支出負担行為年月日 当初 令和 1年 7月17日 変更 令和 年 月 日
中事業	01 秘書		支出負担行為額 ¥47,210*
小事業	01 秘書事務		支払済額 ¥0*
節 細節 細々節	09 旅費 001 旅費 その他 046 普通旅費		
支出命令額		¥47,210*	
件名 確定旅費(7月19日 廣澤副市長:東京) 摘要 (件名 確定旅費(7月19日 廣澤副市長:東京))			
債権者 住所	502010101 整理番号 愛知県名古屋市中区三の丸3丁目 1番1号		
氏名・ 名称 代表者	前渡金受領者 市長室 秘書課長		
支払先口座 口座種別 口座名義人 口座説明	三菱UFJ銀行 名古屋市役所出張所 1 普通 口座番号 0978557 セントシティ ビジネス 一般用		
支出区分 支出予定番号	2 概算前渡払	支払方法 1 口座振替 支払期限(期日) 令和 1年 8月16日	データ総額 取込番号

執行 機関	支出命令	命令主管		事業主管
出納 機関	市会計管理者	審査出納員		支払年月日

JZD40401001
JZD008F

複 式 仕 訳 確 認 書

執行
機
関

平成31年度

所属 020101 秘書課

仕訳年月日 令和 1年 7月 31日

21 支出命令 0018901

摘要 確定旅費 (7月19日 廣澤副市長：東京)

001

借方 PL旅費
2010貸方 BS未払金
1710

C/F

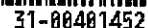
CF旅費支出
2800

平成31年度 会計 01 一般会計
 事業SEG 10000000 事業一般
 組織SEG 20000000 組織一般
 任意SEG 30000000 任意一般
 予算科目 00007 一般管理費
 仕訳区分 0001 旅費

節内訳 09 001 046 普通旅費

仕訳金額

47,210 円



決裁番号	31-00401452	業務名	支出命令（科目）＜登録＞				
件名	0018901_確定旅費（7月19日 廣澤副市長：東京）						
起案担当	市長室 秘書課 久保田 智子				決裁種別	電子	
審査担当	会計室 審査課				審査担当決裁種別	電子	
取扱上の注意							
起案日	R01/07/31	決裁予定日	R01/08/06	決裁完了日	R01/08/05	審査完了日	R01/08/06

支出命令額合計	47,210
支払方法コード	1

[illegible]

詳細情報 (支払状況一覧照会) (JZG99301)		1 / 1 件
支払設定区分コード	1	
支払日	令和 01年08月18日	
所属コード	020101	市長室 秘書課
種別	支出	
決議番号	0018001	
件名	確定旅費 (7月19日 廣澤副市長:東京)	
決議額	47,210 円	
支払方法名	口座振替	
支払状況区分名	支払	
債権者コード	502010101	前渡金受領者 市長室 秘書課長
会計コード	01	一般会計
登録日	令和 01年07月31日	
命令日	令和 01年08月05日	
審査日	令和 01年08月08日	
支払処理日	令和 01年08月14日	
整理番号		
決議内訳番号	001	
前行		次行
		戻る



第 2号様式（第 4条関係）

行 政 文 書 公 開 決 定 通 知 書

31 総大広第 4 号
令和元年 11 月 1 日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

実施機関

名古屋市長 河村 たかし



令和元年10月21日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 1項の規定により、次のとおり公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	(1) 復命書 (2) 支出命令書等 (3) 令和 2 年度国の施策及び予算に関する重点事項の提案 名古屋城（名城公園）の整備 （(1) については請求に係るもの）		
行政文書の公開の日時 及び場所	日 時	令和元年 11 月 5 日 午前 時 午後	
	場 所	市民情報センター（市役所西庁舎 1階）	
行政文書の公開の方法	1 閲覧 ☒ 2 写しの交付 3 視聴		
備 考	<決定を行った所管課・公所> 総務局企画部大都市・広域行政推進室 TEL 052-972-2208		

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。

供 覧	総務局長		企画部長		大都市・広域行政推進室長		大都市・広域行政推進室		
	企画調整監								

復 命 書

令和元年7月24日

名古屋市長 河村たかし 様

(所 属) (補職名) (氏 名)

企画部 部 長 難波 伸治 

同 上 主 査 萩野 晃央 

同 上 主 事 八藤後 友介 

下記の通り出張いたしましたので、その概要を報告します。

記

- 件 名 「令和2年度国の施策及び予算に関する重点事項の提案」における副市長の提案活動サポート
- 旅 行 期 間 令和元年7月16日、19日、23日（3日間）部長
令和元年7月15～16日、18～19日、22～23日（6日間）主査、主事
- 用 務 先 議員会館、内閣府、内閣官房、総務省、文部科学省、文化庁、スポーツ庁、厚生労働省、国土交通省、観光庁、環境省
- 用務の概要 副市長提案活動
(堀場副市長7月16日、廣澤副市長7月19日、伊東副市長7月23日)
- 添 付 資 料 あり（別添、配付資料等）

以上

令和元年7月19日(金) 廣澤副市長提案活動一覧

●文部科学省

職 名	個人名	結果	備考	提案内容		随行
大臣	柴山 昌彦	×			教育 健やか(子親)	教育
副大臣	浮島 智子	×			教育 健やか(子親)	教育
大臣政務官	中村 裕之	×			教育 健やか(子親)	教育
事務次官	藤原 誠	×			教育 健やか(子親)	教育
文部科学審議官	芦立 訓	13:57~14:10	希望		教育 健やか(子親)	教育
大臣官房長	柳 孝	○			教育 健やか(子親)	教育
大臣官房総括審議官	串田 俊巳	×			教育 健やか(子親)	教育
総合教育政策局長	浅田 和伸	11:38~11:43	希望		教育(外部人材) 健やか(子親)	教育
大臣官房審議官(総合教育政策局担当)	平野 統三	○			教育(外部人材) 健やか(子親)	教育
初等中等教育局長	丸山 洋司	13:14~13:23	希望	老朽化	教育 健やか(子親)	教育
大臣官房審議官(初等中等教育局担当)	矢野 和彦	13:29~13:45	希望	老朽化	教育 健やか(子親)	教育
大臣官房文教施設企画・防災部長	平井 明成	×		老朽化		教育
大臣官房文教施設企画・防災部技術参事官	山崎 雅男	×	な	老朽化		教育

●文化庁

職 名	個人名	結果	備考	提案内容	
文化庁長官	宮田 亮平	×		名城	東山
文化庁次長	中岡 司	×		名城	東山

●観光庁

職 名	個人名	結果	備考	提案内容
長官	田端 浩	×	な	リニア(トイレ)
次長	高橋 一郎	×		リニア(トイレ)
観光地域振興部長	村田 茂樹	○		リニア(トイレ)

令和 2 年度

国の施策及び予算に
関する重点事項の提案

令和元年 7 月

名古屋 市

名古屋市政の推進につきましては、日ごろから格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市は、人口 232 万人を擁する大都市であり、2026 年の第 20 回アジア競技大会開催と 2027 年のリニア中央新幹線開業に向けたまちづくりを着実に進めるなど、名古屋大都市圏の中心都市として、圏域のさらなる発展に向けて積極的に取り組んでいます。さらに、リニア中央新幹線が大阪まで延伸されると、東京・名古屋・大阪の三大都市圏が約 1 時間で結ばれ、7,000 万人規模の世界最大の人口を有する巨大経済圏となるスーパー・メガリージョンが誕生します。これにより、観光、産業、地域間連携など幅広い分野で新たな価値が創出され、その中央に位置する名古屋は一大交流拠点となることが期待されています。その一方で、今後の人口減少及び少子高齢化の進行に伴う人口構造の変化、都市インフラの老朽化、南海トラフ巨大地震への対策は喫緊の課題となっております。

住民に一番身近な基礎自治体である本市が、自らの発想と創意工夫により、責任を持って取組みを進め、課題解決を図るべきであります。そのためには、国と地方の役割分担を抜本的に見直し、その役割に応じて国から地方、特に圏域の中心都市である指定都市へ権限と税財源を一体的に移譲することが必要不可欠であります。こうした真の分権型社会が実現するまで、当面、国の協力を必要とする事項や国の施策として行っていただきたい事項について、本書のとおりにご提案させていただきます。

令和 2 年度の国の施策及び予算編成に関し、ここに取りまとめた提案事項の実現により、本市は国の掲げる地方創生及び一億総活躍社会の実現に寄与し、圏域のみならず日本全体をけん引していくことができるものと考えておりますので、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和 元 年 7 月

名古屋市長 河 村 たかし

提 案 項 目 一 覧

1	地方税財源の充実確保	1
2	新たな大都市制度の創設	3
3	リニア中央新幹線開業に向けた都市機能の強化等	5
4	地域強靱化に向けた防災対策	9
5	施設の老朽化対策	13
6	交通安全対策	15
7	安心して生活できる福祉・医療体制の充実	17
8	子どもの健やかな育ちの支援	19
9	教育行政の充実	23
10	名古屋城（名城公園）の整備	25
11	なごや東山の森（東山公園・平和公園）の整備	27
12	瑞穂公園体育館（仮称）の整備	29
13	堀川の総合的な整備	30
14	名古屋圏道路ネットワークの整備等	31
15	名古屋港の整備	33
16	容器包装リサイクル法に係る拡大生産者責任の強化等	35
17	アジア競技大会の開催に対する支援	36

10 名古屋城（名城公園）の整備

（文部科学省、国土交通省）

【提案内容】

（１）天守閣の木造復元

- ・天守閣の木造復元等に対し財政支援など必要な措置を講ずること。

（２）名古屋城の文化財の保存活用等

- ・名勝二之丸庭園や石垣の整備等、文化財の保存活用及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事に対し必要な財政措置を講ずること。

＜提案の背景＞

本市では、尾張名古屋のシンボルである名古屋城の歴史的・文化的な価値と魅力を向上させるべく、天守閣の木造復元や文化財の保存活用などに取り組んでいる。また、歴史文化の発信・にぎわいの創出等に資する金シャチ横丁を平成30年3月に開業し、引き続き第二期整備計画の策定を進めているところである。

（天守閣の木造復元）

天守閣は昭和5年に城郭建築として旧国宝第1号に指定されたが、昭和20年の戦災により焼失した。昭和34年に再建された現在の天守閣は再建から半世紀が経過し、耐震性の確保も課題となっていることから、昭和実測図等の詳細な資料に基づき、史実に忠実に木造での復元を行う必要がある。

（名古屋城の文化財の保存活用等）

特別史跡である名古屋城跡の価値や魅力を高め、後世に継承していくために、特別史跡名古屋城跡保存活用計画に基づき、名勝二之丸庭園や石垣の整備、二之丸地区の整備基本調査、障壁画や表二之門の保存修理及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事を着実に進め、城内に残る文化財の保存活用等に一層努めていく必要がある。

名古屋城の整備の現状

名勝二之丸庭園の保存整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史活き活き！史跡等総合活用整備

工期：平成 25 年度～

現状：保存管理計画（平成 24 年度策定）に基づき、保存整備中



二之丸地区の整備基本調査

提案先：文化庁

事業の種類：市内遺跡発掘調査

工期：平成 30 年度～

現状：整備構想策定に向けた発掘調査を実施中

天守閣の木造復元

提案先：国土交通省

事業の種類：天守閣の木造復元

工期：平成 29～令和 4 年度

現状：設計中



石垣の整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史活き活き！史跡等総合活用整備

工期：昭和 45 年度～

現状：搦手馬出の石垣を修理中



本丸御殿復元模写障壁画の表具工事

提案先：国土交通省

事業の種類：社会資本整備総合交付金事業

工期：平成 24～令和 11 年度

現状：本丸御殿復元模写制作事業継続に伴い、完成した復元模写を本丸御殿に貼り込む表具工事を実施中

名古屋城表二之門等の大規模修理

提案先：文化庁

事業の種類：重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災、公開活用事業

工期：令和元年度～

現状：建物の劣化状況調査（耐震診断を含む）を実施中

旧本丸御殿障壁画保存修理

提案先：文化庁

事業の種類：重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災、公開活用事業

事業期間：昭和 61 年度～

現状：天井板絵の保存修理を実施中



ごみ非常事態宣言20周年
GO! MIRAI
そしてこれからも



この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

支出命令書

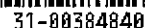
平成31年度		支出命令番号 0005301		内訳番号 001	
所属 040121 (040101) 総務局		企画部 大都市・広域行政推進室			
予算種別	1 現年予算	科目コード	00008-010		
会計	01 一般会計	支出命令(伺)年月日 令和 1年 7月17日			
款	02 総務費	支出負担行為年月日 当初 令和 1年 7月17日 変更 令和 年 月 日			
項	01 総務管理費	支出負担行為額 ¥101,540*			
目	002 企画調査費	支払済額 ¥0*			
大事業	05 大都市制度・広域行政の推進				
中事業	00				
小事業	00				
節	09 旅費				
細節	001 旅費 その他				
細々節	001 旅費 その他				
支出命令額			¥101,540*		
件名 総務局企画部部長難波伸治始め3名にかかる市外旅費(東京都千代田区) 摘要 (件名 総務局企画部部長難波伸治始め3名にかかる市外旅費(東京都千代田区))					
債権者	504012101	整理番号			
住所	愛知県名古屋市中区三の丸3丁目				
氏名・ 名称 代表者	前渡金受領者 総務局 企画部 大都市・広域行政推進室長				
支払先口座	三菱UFJ銀行 名古屋市役所出張所				
口座種別	1 普通	口座番号	3537022		
口座名義人	ゼント ソム ター トソウイキ ヲメイシツヨ				
口座説明	一般用				
支出区分	2 概算前渡払	支払方法	1 口座振替	データ総額	
支出予定番号		支払期限(期日)	令和 1年 8月 6日	取込番号	

執行機関	支出命令	命令主管	事業主管
出納機関	市会計管理者	審査出納員	支払年月日

JZD40401001
JZD008F



複 式 仕 訳 確 認 書			
執 行 機 関			
平成31年度	所属 040121 企画部 大都市・広域行政推進室		仕訳年月日 令和 1年 7月 17日
21 支出命令 0005301			
摘要 総務局企画部部長難波伸治始め3名にかかる市外旅費（東京都千代田区）			
001	借方 PL旅費 2010	貸方 BS未払金 1710	C/F CF旅費支出 2800
平成31年度 会計 01 一般会計 事業SEG 10000000 事業一般 組織SEG 20000000 組織一般 任意SEG 30000000 任意一般 予算科目 00008 企画調査費 仕訳区分 0001 旅費			
節内訳 09 001 001 旅費 その他			
仕訳金額			101,540 円



決裁確認書

決裁番号	31-00384840	業務名	支出命令（科目）＜登録＞				
件名	0005301_総務局企画部部長難波伸治始め3名にかかる市外旅費（東京都千代田区）						
起案担当	総務局 企画部 大都市・広域行政推進室 中村 朱里					決裁種別	電子
審査担当	会計室 審査課					審査担当決裁種別	電子
取扱上の注意							
起案日	R01/07/25	決裁予定日	R01/07/30	決裁完了日	R01/07/30	審査完了日	R01/08/01

支出命令額合計	101,540
支払方法コード	1

[illegible]

支払設定区分コード

1

支払日

令和 01年08月08日

所属コード

040121

総務局

種別

支出

決議番号

0005301

件名

総務局企画部部長難波伸治始め3名にかかる市外旅費（東京都千代田区）

決議額

101,540

円

支払方法名

口座振替

支払状況区分名

支払

債権者コード

504012101

前渡金受領者 総務局 企画部 大都市・広域行政推進室長

会計コード

01

一般会計

登録日

令和 01年07月25日

命令日

令和 01年07月30日

審査日

令和 01年08月01日

支払処理日

令和 01年08月02日

整理番号

決議内訳番号

001

1

/

2

件

前行

次行

戻る

名古屋城（名城公園）の整備

【提案内容】

（１）天守閣の木造復元

- ・天守閣の木造復元等に対し財政支援など必要な措置を講ずること。

（２）名古屋城の文化財の保存活用等

- ・名勝二之丸庭園や石垣の整備等、文化財の保存活用及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事に必要な財政措置を講ずること。

<提案の背景>

本市では、尾張名古屋のシンボルである名古屋城の歴史的・文化的な価値と魅力を向上させるべく、天守閣の木造復元や文化財の保存活用などに取り組んでいる。また、歴史文化の発信・にぎわいの創出等に資する金シャチ横丁を平成30年3月に開業し、引き続き第二期整備計画の策定を進めているところである。

（天守閣の木造復元）

天守閣は昭和5年に城郭建築として旧国宝第1号に指定されたが、昭和20年の戦災により焼失した。昭和34年に再建された現在の天守閣は再建から半世紀が経過し、耐震性の確保も課題となっていることから、昭和実測図等の詳細な資料に基づき、史実に忠実に木造での復元を行う必要がある。

（名古屋城の文化財の保存活用等）

特別史跡である名古屋城跡の価値や魅力を高め、後世に継承していくために、特別史跡名古屋城跡保存活用計画に基づき、名勝二之丸庭園や石垣の整備、二之丸地区の整備基本調査、障壁画や表二之門の保存修理及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事を着実に進め、城内に残る文化財の保存活用等に一層努めていく必要がある。

名古屋城の整備の現状

名勝二之丸庭園の保存整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史活き活き！史跡等総合活用整備

工期：平成25年度～

現状：保存管理計画（平成24年度策定）に基づき、保存整備中



二之丸地区の整備基本調査

提案先：文化庁

事業の種類：市内遺跡発掘調査

工期：平成30年度～

現状：整備構想策定に向けた発掘調査を実施中

天守閣の木造復元

提案先：国土交通省

事業の種類：天守閣の木造復元

工期：平成29～令和4年度

現状：設計中

石垣の整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史活き活き！史跡等総合活用整備

工期：昭和45年度～

現状：搦手馬出の石垣を修理中



名古屋城表二之門等の大規模修理

提案先：文化庁

事業の種類：重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災、公開活用事業

工期：令和元年度～

現状：建物の劣化状況調査（耐震診断を含む）を実施中

本丸御殿復元模写障壁画の表具工事

提案先：国土交通省

事業の種類：社会資本整備総合交付金事業

工期：平成24～令和11年度

現状：本丸御殿復元模写制作事業継続に伴い、完成した復元模写を本丸御殿に貼り込む表具工事を実施中

旧本丸御殿障壁画保存修理

提案先：文化庁

事業の種類：重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災、公開活用事業

事業期間：昭和61年度～

現状：天井板絵の保存修理を実施中



ごみ非常事態宣言20周年
GO! MIRAI
そしてこれからも



古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

令和2年度国の施策及び予算に関する重点事項の提案

名古屋城（名城公園）の整備

令和元年7月

名古屋市

行政文書公開決定通知書

31 観総第 6 号-2
令和元年 11 月 5 日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

実施機関

名古屋市長 河村 たかし



令和元年10月21日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 1項の規定により、次のとおり公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	名古屋城天守閣特別会計の件で、総務省を訪問した際の持参資料		
行政文書の公開の日時及び場所	日時	令和元年11月5日 午前 午後 時	
	場所	市民情報センター（市役所西庁舎 1階）	
行政文書の公開の方法	1 閲覧 2 写しの交付 3 視聴		
備考	<決定を行った所管課・公所> 観光文化交流局総務課 TEL 052-972-3106		

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。

1 名古屋城天守閣の木造復元にかかるこれまでの経緯

平成29年度

- 5月 工事事業者との基本協定の締結、基本設計契約
- 12月 文化庁復元検討委員会へ復元基本構想について報告
- 1月 石垣詳細調査契約

【決算額】基本設計完了 【起債額 846百万円】

平成30年度

- 4月 工事事業者との実施設計（石垣調査含む）契約（～令和2年度迄）
- 5月 天守閣閉鎖
史跡内仮設工事（石垣調査現場事務所）契約（→8月竣工）
- 7月 先行工事（木材の製材）契約（～令和4年度迄）
（※木材725本調達（平成30年度末時点））

【決算額】実施設計部分払い 【起債額 594百万円】
史跡内仮設工事完了 【起債額 86百万円】
木材の製材部分払い（木材725本調達） 【起債額 1,988百万円】
【繰越額】実施設計 【起債額 264百万円】

平成31年（令和元年）度

- 4月19日 現天守閣解体の現状変更許可申請提出（御深井丸の発掘調査を含む）
（文化庁幹部協議3回、実務者協議12回）
- 5月29日 同件、文化審議会に諮問され、その後第三専門調査会においても諮問されたとの報告、確認事項が示される
- 6月19日 確認事項に対する確認事項回答書を提出
- 6月21日 現状変更許可申請につき、文化審議会で議題として上げられず
- 7月24日 内堀堀底の発掘調査に関する現状変更許可の申請
- 8月29日 市長が竣工期限の見直しを表明

【予算額】実施設計部分払い 【起債額 694百万円】
木材の製材部分払い 【起債額 1,513百万円】
構台等仮設工事部分払い 【起債額 961百万円】
大型階段模型及び展示施設工事完了 【起債額 90百万円】

2 今回竣工期限を見直した理由

第三専門調査会において継続審議となっていることから、文化庁より現天守閣解体にかかる許可を得られなかったため。

また、施工業者からも2022年末の完成は現実的に厳しいとの見解を示されたため、事業を進めるために文化庁から示された確認事項の内容を踏まえた調査・検討をまず行うこととした。

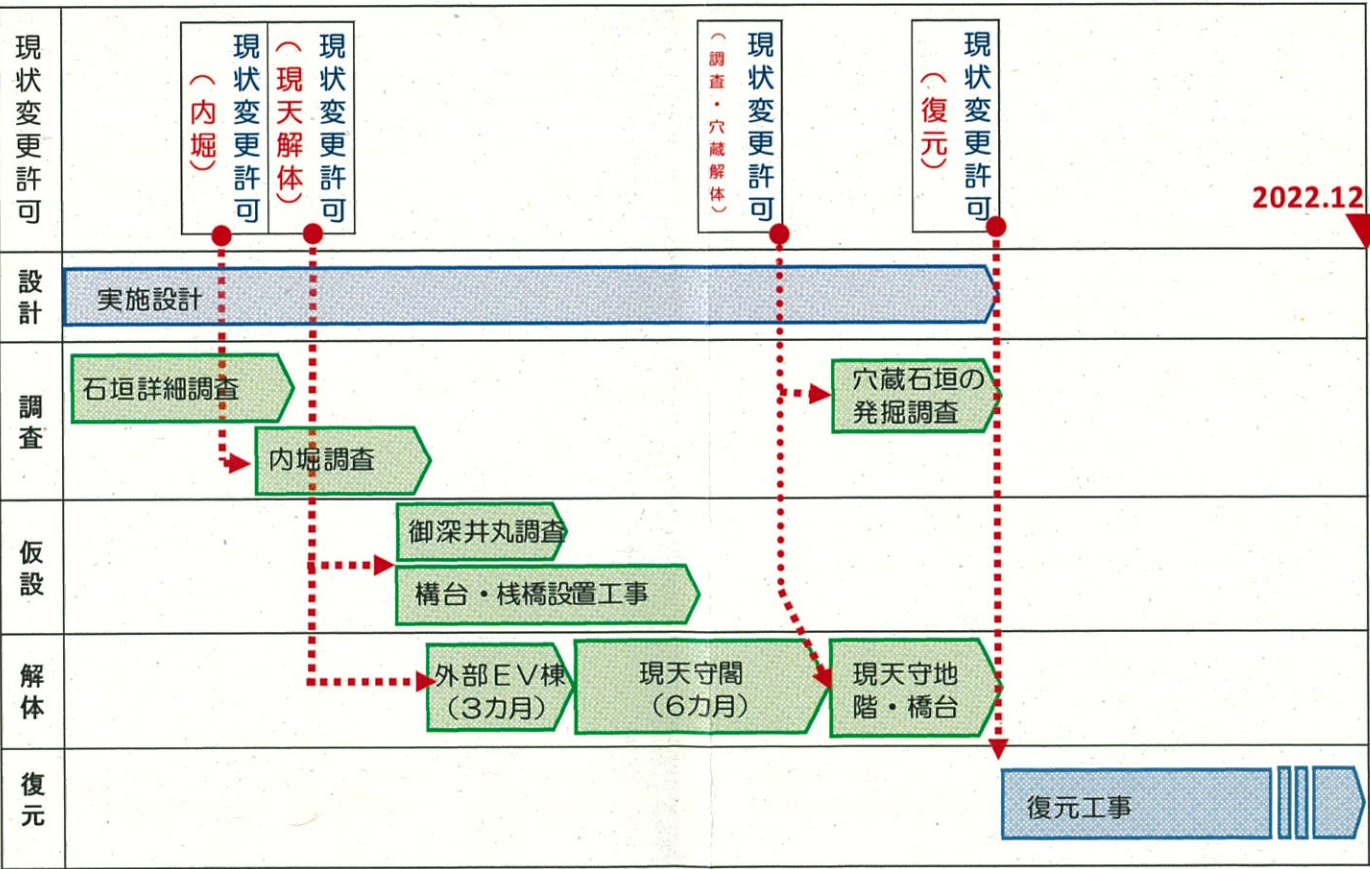
3 現天守閣解体にかかる現状変更許可取得に向けて実施すべきと想定している課題

- (1) 内堀の地下遺構に関する発掘調査
- (2) 御深井丸の地下遺構に関する発掘調査
- (3) 大天守台石垣の孕み出しや石垣背面の空隙の有無に関する検討
- (4) 石垣部会との関係構築及び石垣部会の方針のとりまとめ

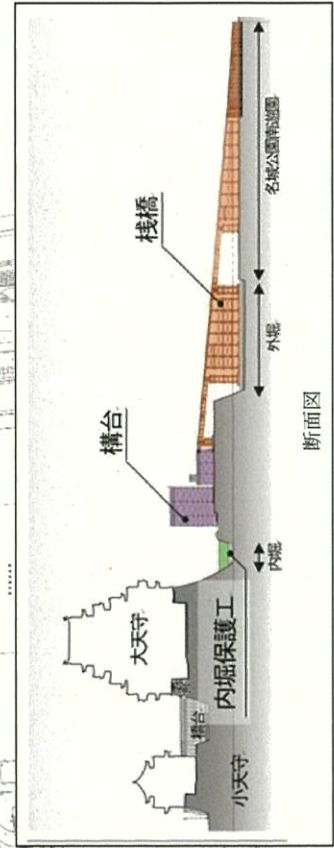
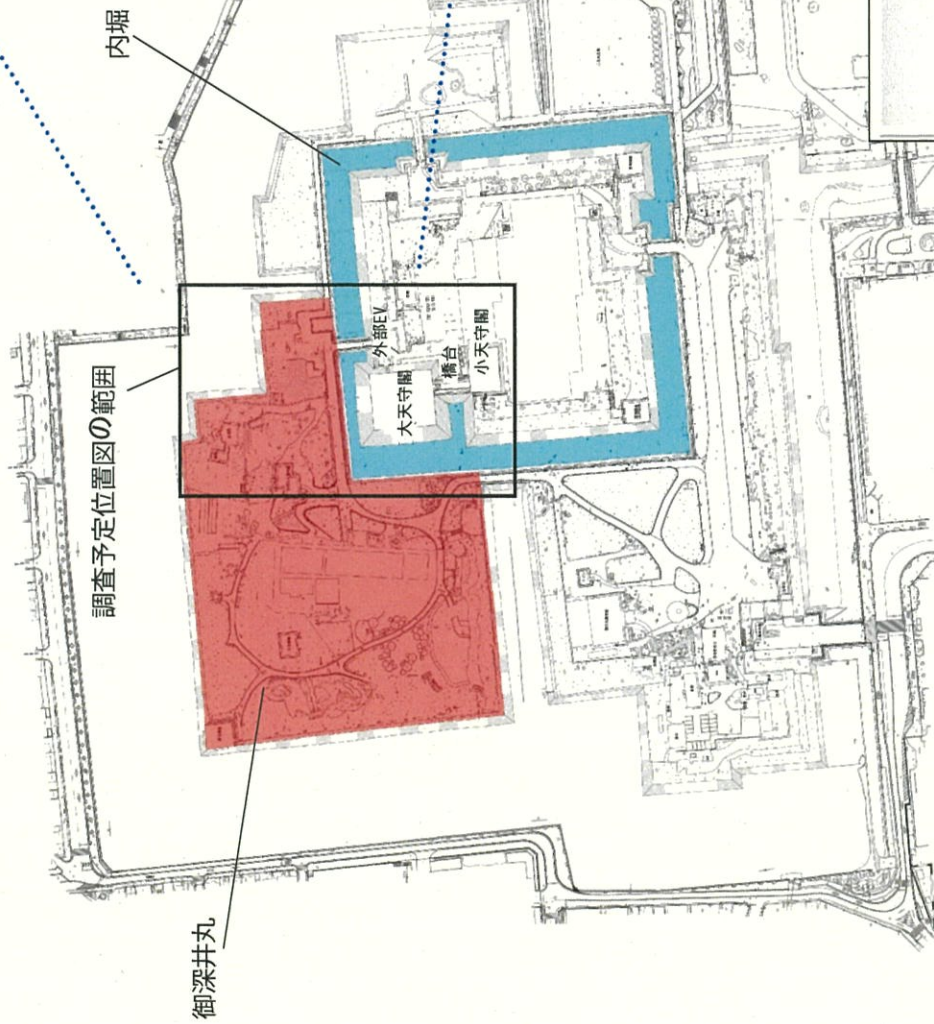
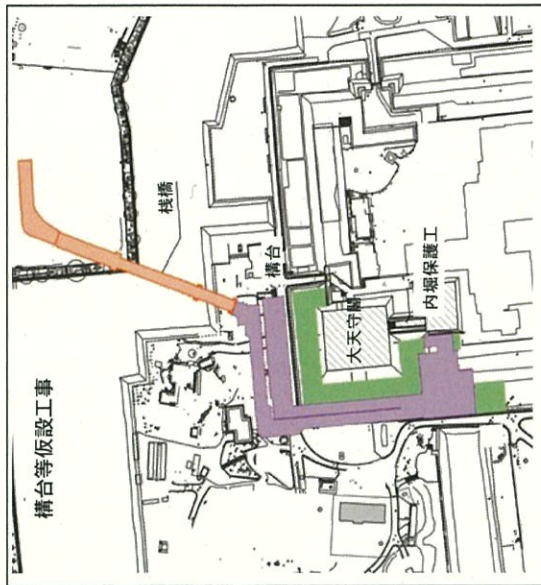
4 今後の予定

- (1) 内堀の発掘調査
- (2) 御深井丸の発掘調査
- (3) 石垣の保存方針について、石垣部会と調整
- (4) 事業スケジュールについて、工事事業者、文化庁及び地元の有識者との協議のうえ、改めて竣工時期を定める。

5 工程（現天守閣解体にかかる現状変更許可申請時）



※各工程の長さはイメージです



平成 34 年 12 月天守閣竣工の工程案（詳細）

			平成28年度			平成29年度						平成30年度						平成31年度						平成32年度						平成33年度						平成34年度						平成35年度			平成36年度			平成37年度			平成38年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
設計	設計		基本設計 ①						②			③			④			実施設計						⑤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	積算	議決							議決			議決			議決			議決			議決			議決			議決			議決			議決			議決																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	調査		史実調査・地盤・ケーソン						史実反映確認																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	関係団体等打合せ(復元検討委員会)		協議						協議			協議			協議			文化審議会																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	関係団体等打合せ(復元検討会)		協議						協議			協議			協議																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	行政手続き		随時協議						事前協議 審査会																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工技術検討		BIM・モックアップ等(設計段階)												BIM・モックアップ等(工事施工段階)												調査・確認(石垣工事段階)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
調査・実験等	石垣調査		石垣調査			石垣詳細調査																																																大天守						小天守																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現天守閣調査								調査																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	構造実験								実験																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	シミュレーション等		2						3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
工事施工	施工技術検討		会議体運営																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	仮設		準備 仮設事務所等									史跡内準備			棧橋・構台等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	素屋根		計画												鉄骨製作			壁									屋根																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	見学施設														見学施設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	解体								E V			現天守閣			▼着工			天守閣復元																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

注) 基本設計期間の①は石垣詳細調査の準備期間、②は石垣詳細調査を基本設計に反映させる期間
実施設計期間の③は石垣詳細調査を実施設計に反映させる期間、④は文化庁の協議結果を実施設計に反映させる期間
⑤は現天守閣解体後の石垣調査（地層内部・外部取外し、調査）結果を必要に応じて実施設計に反映させる期間

名古屋城天守不造復元事業で、名古屋市は新天守建築用の木材の買い入れを進めている。725本を既に購入し、伐採地や購入先の岩手や岐阜など5県の倉庫で保管中だ。現時点で、文化庁に天守復元の申請をできず、使用までの

期間は長く空くと見込まれる。木材は保管中に傷んだり、質が低下したりするものなのか。木材に詳しい名古屋市中川区の宮大工、魚津源二さん(80)に尋ねた。

(聞き手・垣見洋樹)

宮大工

魚津 源二さん

3

木材の保管



事業遅れで質は向上



うづつさん 1921(大正10)年創業の会社で、名古屋市中川区の宮大工、魚津源二さん(80)が、天守復元事業で、新天守建築用の木材の買い入れを進めている。725本を既に購入し、伐採地や購入先の岩手や岐阜など5県の倉庫で保管中だ。現時点で、文化庁に天守復元の申請をできず、使用までの

切、木材の質は向上している。木材は保管中に傷んだり、質が低下したりするものなのか。木材に詳しい名古屋市中川区の宮大工、魚津源二さん(80)に尋ねた。

可成りの木材も出てきて、木材の質は向上している。木材は保管中に傷んだり、質が低下したりするものなのか。木材に詳しい名古屋市中川区の宮大工、魚津源二さん(80)に尋ねた。

天守復元に使われる木材 名古屋市中川区の宮大工、魚津源二さん(80)が、天守復元事業で、新天守建築用の木材の買い入れを進めている。725本を既に購入し、伐採地や購入先の岩手や岐阜など5県の倉庫で保管中だ。現時点で、文化庁に天守復元の申請をできず、使用までの

名古屋市中川区の宮大工、魚津源二さん(80)が、天守復元事業で、新天守建築用の木材の買い入れを進めている。725本を既に購入し、伐採地や購入先の岩手や岐阜など5県の倉庫で保管中だ。現時点で、文化庁に天守復元の申請をできず、使用までの

令和元年10月9日

名古屋城天守閣木造復元事業について

1 近況について

8月29日 市長が竣工期限の延期を表明

9月18日 本市の本会議にて文化庁の「将来的な木造復元の方針があるならば、本来解体と復元は一体で申請されることが望ましい」旨の見解を示し、解体の現状変更申請を取り下げるのではなく、その内容についてご理解いただいた上、引き続いて速やかに木造復元のご審議を頂き、許可が得られるよう、その手続きや方法、時期について文化庁と調整を図ることを表明（資料1・2）

本会議終了後、市長と記者で以下のやり取りがあった。

記者：（前略）申請はしかし一体としたほうがいいと。

市長：一体としたほうが分かりやすいですね。木造天守という意味もクローズアップされると思いますし。（後略）

9月24日 文化庁から本市へ「内堀遺構に関する発掘調査」の現状変更申請に対する許可について文化審議会から文化庁に対して答申があったことが示される

文化庁から本市へ現天守解体の現状変更許可申請に対する指摘事項が示される（資料3）

2 9月20日～10月7日 本市9月市会（経済水道委員会）での主な説明内容

（1）木造天守閣の新たな竣工時期に関する本市の見解について

新たな竣工時期については、基本協定の有効性を保持できる期間は概ね5年程度という弁護士の見解を念頭に置きながら、まず地元の有識者と丁寧に協議を行い、文化庁、工事事業者と認識を一致させて決める。（資料4・5）

（2）事業費について

工事事業者との基本協定による事業費505億円については、この金額の中で収めるような形で引き続き協議する。

名古屋城解体先行せず

河村市長検討 天守復元と一体申請

元. 9. 19 中 日

名古屋城天守の木造復元事業で、名古屋市の河村たかし市長は十八日、文化庁で審議されているコンクリート製現天守の解体許可申請について、復元と一体的に申請する本来の手続きに戻すことを検討していることを明らかにした。

河村市長の掲げる二〇二二年末の完成目標時期に合わせるべく、市は解体許可を復元許可と切り離して先行申請する案を打ち出していたが、目標は先延ばしされ、先行する理由がなくな

っていた。一方、復元そのものが許可されるめどが立たない中、解体だけが先に許可されても天守がない状態が続く可能性があったが、回避されそうだった。

同日の市議会九月定例会で関連質問を受けた後、河村市長は報道陣に「解体と復元を一体で進めた方が市民にとっても分かりやすい」と説明。文化庁からも「解体と復元を一体で申請することが望ましい」と指摘されたという。

河村市長は先月末、完成目標の延期を表明していた。報道陣から「解体先行の手法は強引ではなかったか」と問われた市長は「この（一体申請する）方が議論の進み方は早い」と述べるにとどめた。

文化財の復元事業では、既存の建造物を解体する許可は新たな建造物を造る許可と一体的に取得するのが原則。市も当初は一体取得を目指したが、市の有識者会議「石垣部会」との対立によって石垣保全方針が策定できず、二二年末の完成目標の維持が危うくなった。

今年四月、例外的に解体許可のみを申請した。解体申請は文化庁で継続審議となり、河村市長は先月末、完成目標の延期を表明していた。

解体申請の審議で、文化庁は天守近くの遺構を追加調査し、石垣部会から評価結果の了承を得ることを市に求めている。今後市は、復元事業の許可も見据えて部会の理解を得ることを最優先に取り組むという。

天守解体復元と一体で

河村市長申請「文化庁と協議」

名古屋城天守閣の木造復元を巡り、名古屋市は18日、現天守閣の解体について、申請は取り下げない一方で、解体と復元を一体申請する方向で、文化庁と協議していく考えを明らかにした。

この日の市議会本会議で、浅井正仁市議（自民）

の個人質疑への答弁。松雄俊憲観光文化交流局長は、文化審議会、解体申請が審議中であることを理由に、「取り下げる考えはない」と強調。一方で、「復元の見通しがないまま、天守閣がない期間が長く続くことは望ましくない」とも述べ、対立が続く有識者会

議「石垣部会」と協力して石垣の保存方針をとりまとめた上で、復元許可の早期申請を目指す考えを示した。

浅井氏の質問後、記者団に河村たかし市長は「文化庁からは、石垣部会と話を付けて、復元もまとめて申請するよう言われている。申請変更というかたちを考えている」と語った。解体と復元を一体で申請するのを検討するこ

名古屋城天守木造化を巡り、名古屋市の河村たかし市長は18日、文化庁からコンクリート製現天守の解体申請に加え、木造化の計画も提出するよう求められたことを明らかにした。市の有識者会議「石垣部会」と協議した上で、今後の方針を決めるといふ。

市は2022年末の木造天守完成を目指し、昨秋に文化庁から木造化計画の許可を得るつもりだった。だが石垣の保全を重視する石垣部会と対立、木造化計画に先行し現天守を解体する

申請をした。しかし今月に入っても解体可否の結論は出しておらず、河村氏は8月に完成時期の延期を表明。石垣部会との関係改善を進める方針を示していた。

河村氏は18日の記者団の取材に対し、文化庁側から電話で「天守を解体してもその後どうするかという話が出る。木造天守を建てる計画まで出してほしい」との要請を直接受けたと明かした。河村氏は「（解体と木造化復元が）一体となった方がわかりやすい」と応じる意向を示しつつ、「とにかく石垣部会と話をまとめるのが最優先」と述べた。（堀川勝也）

時事通信社 iJAMP
iJAMP記事

◎名古屋城、解体先行を見直し＝木造復元と一体的に－河村市長

19/09/19 08:03 NG031

名古屋市の河村たかし市長は18日、名古屋城天守閣の木造復元化について、天守解体を先行する計画を見直し、解体と木造復元を一体的に進める当初の方針に戻すことを明らかにした。対立が続く市の有識者会議が支持する方針にかじを切り、協調路線を取ることで早期復元を目指す。

市はこれまで、天守解体を先行させて、その後に復元の申請をする方針だった。しかし、6月下旬に見込んでいた解体許可が国から下りず、目標としていた2022年末完成の見直しを迫られている。

市の解体申請に関し、国は市の有識者会議「石垣部会」が石垣の保全方針が不十分だとして市と対立していることを問題視。同部会の理解を取り付けるよう、市に求めた。市は解体と復元を切り離すことで早期完成につながるとみていたが、当初の方針に戻し、同部会に配慮する意向だ。（了）

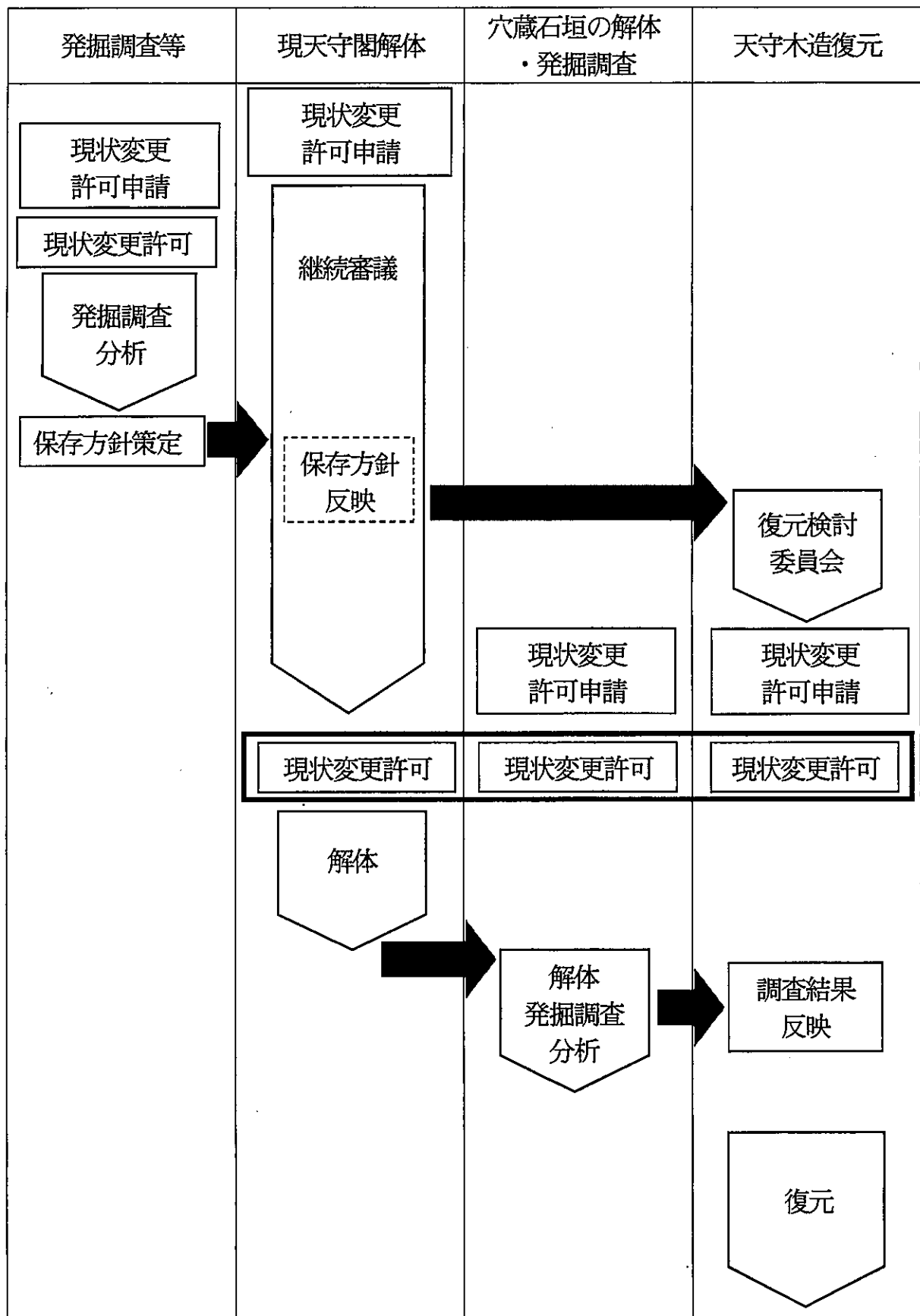
関連情報

人物 河村たかし氏のプロフィール

※本印刷物は時事通信社 iJAMPサービスから印刷されました。

Copyright Jiji Press Ltd. All Rights Reserved.

本市が想定している現状変更許可の手法のイメージ



参考 現天守解体の現状変更許可申請に対する本市への指摘事項

1 文化審議会の判断

- ・文化審議会において、更に確認を要する点があり、名古屋市に追加情報の提供を要請し、その内容を踏まえて引き続き調査を行うことが適当であると判断された

2 追加情報の提供を求められた事項

(1) 現天守の解体・仮設物設置が石垣等遺構に与える影響を判断するための調査・検討について

- ・今回のような石垣等遺構に近接する地点で行う大規模工事を計画するのであれば、考古学的視点からの調査・検討と、工学的視点からの検討とを突き合わせ、総合的な視点から、特別史跡の石垣等遺構への影響評価を行い、当該各種調査・検討結果を踏まえて、適切な解体・仮設物設置計画を策定すべきである
- ・また、これらの諸過程において、各分野の有識者による十分な議論と合意形成がなされることが必要である
- ・仮設物の設置等が、地盤や石垣全体へ与える影響を分析する等の工学的視点から検討されており、文化財である石垣や地下遺構の詳細な現状把握に基づく考古学的視点からの調査・検討が不足している
- ・名古屋市においては、以下に示す点を始めとして、どのような調査が必要かについて、各分野の有識者による十分な議論と合意形成を行った上で、必要な調査を実施し、石垣等遺構に影響の無い工法を選択し、その保存を確実に図る計画となるよう必要な見直しを行うべき

イ 御深井丸の地下遺構把握のための発掘調査

- ・ 仮設構台・栈橋を設置することとされている御深井丸については、地下遺構の状況を把握し、遺構が集中している箇所には構台等を設置しない等の検討が必要である
- ・ 御深井丸についてはこれまで地下遺構把握のための発掘調査が実施されていない
- ・ 御深井丸では構台設置個所の西半分のみの試掘の計画となっており、外堀に向かう栈橋橋脚設置地点については試掘の計画がない
- ・ 仮設構台・栈橋設置地点全体において、調査を実施した上で、石垣等遺構に影響の無い工法を選択し、その保存を確実に図る計画となるよう必要な見直しを行うべきであり、別途必要な調査に係る現状変更許可申請を行った上で調査を実施し、その結果を踏まえて計画に変更が必要かどうかを検討すべきである

ウ 大天守台北面石垣の孕み出しについての調査・検討

- ・ 内堀内に盛土し、大型重機・仮設構台を設置することで土圧がかかることにより、孕み出し部分裾部が影響を受ける可能性があるため、発掘調査を実施して孕み出し部分裾部の石垣及び地盤の状況を把握する必要がある
- ・ 大天守台石垣裾部の発掘調査について、速やかに申請を行い、調査を実施した上で、その結果を踏まえて石垣等遺構に影響の無い工法を選択し、その保存を確実に図る計画となるよう必要な見直しを行うべきである

名古屋城天守閣整備事業における基本協定の有効性にかかる弁護士の見解

区 分	見解1	見解2
竣工期限 の延長	・ プロポーザルの同一性は、総合評価で考えるものであり、何年とはなかなか言えない ・ 期限が延びても価格が下がると、同一ともとれる ・ 裁判官によって判断は変わる ・ 空転期間があって延びたのか、難しい局面があって延びたのかによっても判断は異なる ・ ただし、10年は厳しいと思われる	・ 直感的には延長しても3年程度ではないか ・ ただ、社会通念上の合理的範囲としては、普通3～5年程度と考える ・ 市長の任期が4年であるのも参考になる
天守復元 工事にか かる期間	・ 多少延びても、問題ないと思える ・ 施工時期が変われば、経済条件や社会条件も変わるので、ある程度は仕方ない ・ 期間は、いつ着工するかのも時期にも影響を受ける場合がある ・ 天守閣復元工事を31か月で契約してしまったなら、31か月は守らなければならないが、契約前の段階で施工時期が移動したことによる悪影響まで竹中工務店に負わすことはできない	・ 竹中工務店が、31か月が増えると言うのは信義則に反し認められないと思う ・ ただし、文化庁から下りた許可の内容により工事内容・方法が変わったのであれば、それはやむを得ない

5 新天守完成 27年末めど

名古屋城復元で市説明
名古屋城天守閣の木造復元事業を巡り、名古屋は25日の市議会委員会で、新天守の完成期限について2027年末がめどとなることを説明した。今後、文化庁や市の有識者会議「石垣部会」などと協議を進め、正式な完成目標を決める。

名古屋城天守閣の木造復元事業を巡り、名古屋は25日の市議会委員会で、新天守の完成期限について2027年末がめどとなることを説明した。今後、文化庁や市の有識者会議「石垣部会」などと協議を進め、正式な完成目標を決める。

木造復元先延ばし「5年内」

名古屋城市が目標示す

名古屋城天守の木造復元事業で、名古屋は25日、当初は2022年末としていた完成目標を先延ばしするめどが「5年内」であるとの考えを市議会で示した。今後、27年末までの範囲内で正式な完成目標を検討するとみられる。河村たかし市長は先月、文化庁の事業許可が得られないことから22年末完成の断念を表明したが、許可取得に必要な追加調査にかかる期間が把握できないとして、新たな完成目標は明示していなかった。

この日の市議会経済水道委員会、松雄俊彦・市観光文化交流局長は「このままスケジュールが白紙の状態

文化庁からの主な指摘事項

総合的事項	考古学的、工学的調査・検討を突き合わせて石垣への影響評価を行い、適切な解体計画を策定すべきだ
内堀の地下遺構・石垣の把握、発掘調査	これまでの13か所の発掘調査では、調査箇所が限定的で不十分
御深井（おふけ）丸の発掘調査	地下遺構の状況を把握し、遺構の集約箇所には解体工事の足場を設けないなどの検討が必要
天守台石垣の調査	北側の石垣は外側への膨らみが確認されており、解体工事で影響を受ける可能性がある。発掘調査での状況把握が必要
現天守閣の解体理由	耐震対策なのか、木造復元なのか、整理されていない 木造復元が理由ならば、復元と解体を一体で審議するため、復元計画を追加提出してほしい

木造復元「追加調査に2年」

名古屋市 文化庁から21項目指摘

名古屋城天守閣の木造復元計画について、名古屋は25日、文化庁から石垣の追加調査など21項目に及ぶ指摘を受けたことを明らかにし、追加調査を終えるには「2年は必要」との認識を示した。2022年12月から延期表明した完成時期に基き、「延ばす」としても5年程度が限度として、27年12月が新たな目安になるとの見解を明らかにした。

市は25日の市議会経済水道委員会、文化庁に24日呼ばれ、石垣などの追加調査を求められたと説明。指摘事項は、内堀の地下遺構や天守台石垣の調査、現天守閣の解体理由などの21項目におよび、松雄俊彦・市観光文化交流局長は「指摘をすべてこなすには2年は必要」との考えを示した。

市は施工業者竹中工務店との間で、22年12月を完成期限とする基本協定書を締結している。松雄局長は延期に伴う訴訟リスクに関し、「弁護士に問い合わせたところ、『10年は長すぎる、5年程度であればリスクはないのではないか』と助言を受けた」と述べた。河村たかし市長は、読売新聞の取材に対し、「市民の熱い期待があるのだから早くできるような努力をする」と強調した。

名古屋城天守の木造化 市「延期最大5年程度」

名古屋は25日、2022年末から延期することになった名古屋城天守木造化の完成時期について、先延ばししても「最大5年程度」との認識を示した。松雄俊彦・観光文化交流局長は市議会委員会で、27年末までの範囲内で正式な完成目標を検討するとみられる。河村たかし市長は先月、文化庁の事業許可が得られないことから22年末完成の断念を表明したが、許可取得に必要な追加調査にかかる期間が把握できないとして、新たな完成目標は明示していなかった。

名古屋は25日、2022年末から延期することになった名古屋城天守木造化の完成時期について、先延ばししても「最大5年程度」との認識を示した。松雄俊彦・観光文化交流局長は市議会委員会で、27年末までの範囲内で正式な完成目標を検討するとみられる。河村たかし市長は先月、文化庁の事業許可が得られないことから22年末完成の断念を表明したが、許可取得に必要な追加調査にかかる期間が把握できないとして、新たな完成目標は明示していなかった。

名古屋は25日、2022年末から延期することになった名古屋城天守木造化の完成時期について、先延ばししても「最大5年程度」との認識を示した。松雄俊彦・観光文化交流局長は市議会委員会で、27年末までの範囲内で正式な完成目標を検討するとみられる。河村たかし市長は先月、文化庁の事業許可が得られないことから22年末完成の断念を表明したが、許可取得に必要な追加調査にかかる期間が把握できないとして、新たな完成目標は明示していなかった。

完成延期「5年にこだわらず」

名古屋城天守 復元、市が答弁修正

名古屋城天守の木造復元事業で、名古屋市は三日の市議会経済水道委員会で、二〇二二年末からの先延ばしを表明している完成目標について「関係者と丁寧な協議した上で決める」との方針を示した。先月末の同委員会では「先延ばしのめどは五年以内」としていた答弁を修正した。

市観光文化交流局の松雄

俊憲局長は「『五年』は、竹中工務店と結んだ基本協定の有効性を保持できる期間として（市が照会した）弁護士から回答された期間だった」とした上で、正式な完成目標は「（市の有識者会議の）石垣部会と丁寧に協議した後、文化庁や竹中工務店とも意見を一致させて決めていきたい」と述べた。

（谷悠三）